



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社アサンテ

上場取引所 東

コード番号 6073 URL <http://www.asante.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宗政 誠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 飯柴 正美 TEL 03-3226-5511

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,001	5.4	2,236	8.1	2,227	8.5	1,367	10.9
25年3月期第3四半期	9,485	—	2,070	—	2,052	—	1,232	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	113.54	111.53
25年3月期第3四半期	117.37	—

平成24年3月期第3四半期は四半期財務諸表を作成していないため、平成25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。当社株式は平成25年3月期第3四半期においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため、平成25年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,671	8,124	69.6
25年3月期	10,643	6,994	65.7

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 8,124百万円 25年3月期 6,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期(予想)期末配当金の内訳 : 普通配当 22円00銭 記念配当 3円00銭

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,040	8.0	2,348	7.3	2,344	9.8	1,341	11.2	110.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	12,134,200 株	25年3月期	11,966,000 株
26年3月期3Q	0 株	25年3月期	0 株
26年3月期3Q	12,040,468 株	25年3月期3Q	10,500,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、経済・金融政策の効果もあり円安・株高が進行したこと等により、景気は穏やかな回復に向かいました。また、雇用・所得情勢の改善を背景として、個人消費も穏やかに持ち直してまいりました。

当業界におきましては、東日本大震災以来、自然災害に対する既存家屋の保全意識は依然として高く、当社事業にとってプラスの影響を及ぼしております。

このような状況下において、当社は平成25年3月に東京証券取引所市場第二部上場、また同年9月に設立40周年を迎えましたことを機に、当社並びに当社のサービスに対する認知度をより向上させるべく、積極的に広報・販促活動を推進してまいりました。これにより、新規お申し込み件数が増加するなどして、営業活動効率が一段と向上いたしました。一方、急激な労働需給関係の逼迫により、優秀な人材の確保が課題となってまいりました。

なお、当社は平成25年6月、内部統制システムの一層の充実、並びに主力事業でありますHA事業の強化のため、取締役総務部長及び取締役HA事業部長を選任し、併せて組織再編による営業基盤の再構築を図りました。

この結果、売上高は前年同期比516百万円増（同5.4%増）の10,001百万円、営業利益は前年同期比166百万円増（同8.1%増）の2,236百万円、経常利益は前年同期比174百万円増（同8.5%増）の2,227百万円となりました。また、投資有価証券の売却、減損損失の影響等により、四半期純利益は前年同期比134百万円増（同10.9%増）の1,367百万円となりました。

HA事業（ハウスアメニティー事業）におきましては、西日本へのエリア展開を図るため、平成25年4月に京都支店を開設いたしました。また、「シロアリ注意報」の公開、プレスセミナーの開催等の広報活動や、新聞折込、CM放送等の販促活動によって白蟻防除並びに関連商品の需要喚起に努めました。この結果、白蟻防除関連商品を中心に、各商品の販売が概ね順調に推移し、同事業の売上高は前年同期比518百万円増（同5.6%増）の9,835百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比233百万円増（同8.3%増）の3,054百万円となりました。

また、TS事業（トータルサンテーション事業）の売上高は前年同期比2百万円減（同1.5%減）の166百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比2百万円増（同24.1%増）の11百万円となりました。

（経営成績に関する特記事項）

当社の売上高及び利益は、第2四半期累計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、HA事業における白蟻防除関連の受注件数が増加するためであります。この季節的変動により、四半期会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末比1,027百万円増加して11,671百万円となりました。このうち、流動資産は前事業年度末比1,115百万円増加して6,705百万円となりました。主な要因は、利益の増加等により現金及び預金が1,106百万円増加したことによるものであります。また、固定資産は前事業年度末比88百万円減少して4,965百万円となりました。主な要因は、減損損失等により建物（純額）が141百万円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末比102百万円減少して3,546百万円となりました。主な要因は、賞与引当金が172百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末比1,129百万円増加して8,124百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が1,127百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日公表の業績予想から変更はありません。

なお、平成26年3月期の期末配当予想につきましては、普通配当22円00銭に記念配当3円00銭を加えた合計25円00銭としております。詳細は、平成25年11月11日公表の「配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,560,013	4,666,368
売掛金	1,597,492	1,617,351
製品	57,451	49,290
原材料及び貯蔵品	104,971	126,856
その他	271,292	246,940
貸倒引当金	△1,597	△1,617
流動資産合計	5,589,625	6,705,189
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,155,314	1,014,000
土地	2,952,605	2,952,605
その他（純額）	157,301	165,769
有形固定資産合計	4,265,220	4,132,374
無形固定資産	24,999	33,664
投資その他の資産		
その他	815,222	851,546
貸倒引当金	△51,140	△51,650
投資その他の資産合計	764,081	799,895
固定資産合計	5,054,302	4,965,934
資産合計	10,643,927	11,671,124
負債の部		
流動負債		
買掛金	237,118	246,667
短期借入金	70,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	381,072	386,080
未払法人税等	509,377	459,831
賞与引当金	257,661	84,695
その他の引当金	—	60,000
その他	796,839	838,278
流動負債合計	2,252,069	2,235,552
固定負債		
長期借入金	847,564	744,668
役員退職慰労引当金	430,588	449,988
資産除去債務	59,928	62,508
その他	59,180	54,132
固定負債合計	1,397,261	1,311,297
負債合計	3,649,331	3,546,850

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,025	1,125,255
資本剰余金	800,025	825,255
利益剰余金	5,045,959	6,173,764
株主資本合計	6,946,009	8,124,274
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,586	—
評価・換算差額等合計	48,586	—
純資産合計	6,994,595	8,124,274
負債純資産合計	10,643,927	11,671,124

（2）四半期損益計算書
第3四半期累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
売上高	9,485,450	10,001,839
売上原価	2,565,309	2,720,025
売上総利益	6,920,141	7,281,813
販売費及び一般管理費	4,850,125	5,044,964
営業利益	2,070,016	2,236,849
営業外収益		
受取利息	360	644
受取配当金	804	804
受取保険金及び配当金	10,414	23,325
補助金収入	5,610	—
その他	5,079	8,395
営業外収益合計	22,268	33,169
営業外費用		
支払利息	15,308	11,439
支払手数料	10,955	10,955
その他	13,575	20,506
営業外費用合計	39,839	42,901
経常利益	2,052,445	2,227,117
特別利益		
投資有価証券売却益	—	201,528
特別利益合計	—	201,528
特別損失		
減損損失	—	116,907
特別損失合計	—	116,907
税引前四半期純利益	2,052,445	2,311,738
法人税、住民税及び事業税	740,929	890,066
法人税等調整額	79,119	54,546
法人税等合計	820,048	944,612
四半期純利益	1,232,397	1,367,125

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期損益 計算書計上額 (注)2
	HA事業	TS事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,316,771	168,679	9,485,450	—	9,485,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,316,771	168,679	9,485,450	—	9,485,450
セグメント利益	2,821,127	9,108	2,830,236	△760,220	2,070,016

(注) 1. セグメント利益の調整額は全社費用△760,220千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期損益 計算書計上額 (注)2
	HA事業	TS事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,835,693	166,145	10,001,839	—	10,001,839
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,835,693	166,145	10,001,839	—	10,001,839
セグメント利益	3,054,838	11,307	3,066,146	△829,296	2,236,849

(注) 1. セグメント利益の調整額は全社費用△829,296千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。